

# 防災

## 無料耐震診断

阪神・淡路大震災では、尊い命が犠牲になりました。その内の8割以上が建物の倒壊による圧死や窒息死で、特に昭和56年5月31日以前の旧建築基準で建てられた木造住宅に大きな被害が出ました。

このことから、該当する家屋の所有者などに専門家による無料耐震診断の案内通知を送付します。通知が届きましたら必要事項を記入し申し込んでください。

・過去に市の無料診断を受診した住宅は、再受診することはできません。  
・貸家の場合は、居住者の同意書が必要です。



## 耐震改修を

### お勧めします

無料耐震診断を受診した方で「倒壊する可能性が高い」「倒壊する可能性がある」と判定された方は家屋をそのまま放置しておくは大変危険です。

必要に応じた耐震補強をしてください。

市では、耐震改修費の一部補助を行なっています。

・対象工事 市が実施する無料耐震診断の上部構造評点が0.7未満の場合、改修後の上部構造評点を1.0以上とする補強工事

### 補助額

一般世帯：工事費と設計費を合わせ、最高85万円まで  
高齢者等世帯：工事費と設計費を合わせ、最高165万円まで

新たな制度として市の無料耐震診断を受診し、「倒壊する可能性が高い」「倒壊の可能性がある」と診断された方で何らかの理由により建物全体の耐震改修が困難な場合においても、住宅内に安全な場所を確保し、ご自身やご家族の生命を守る事を目的として耐震シエルトーおよび防災ベッドの設置に対する補助を開始しましたのでご利用ください。

### 補助限度額

一般世帯：15万円  
高齢者等世帯：30万円

※高齢者等世帯とは、世帯員に65歳以上の高齢者もしくは障がい者を含む世帯であって、生計中心者が前年分所得税非課税である世帯などをいいます。

※1棟につき1箇所の補助となります。

## 家具転倒防止器具を取り付けます

次の方を対象に家具転倒防止器具の取り付けを行っています。  
**対象者**

①おおよね65歳以上のひとり暮らしの方  
②おおよね65歳以上の高齢者のみの世帯の方

③身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方で、同居の家族にこれらの手帳の交付を受けていない18歳以上65歳未満の方がいない世帯  
※費用や申請方法など、詳しくはお問い合わせください。

### 問合せ先

困生活安全グループ  
☎52-11111 (内線301)

# ふらっとカレッジ

## 商店ふれあい企画 参加者募集

### ◆浴衣でお出かけしませんか？

初級編・中級編  
花火大会や夏祭りには、やっぱり浴衣姿が素敵ですよ。

浴衣が初めての方向けの「初級編」、帯の変わり結びを中心とした「中級編」でしっかり習って、この夏は浴衣でお出かけしませんか。

①初級編 6月29日(月)  
②中級編 7月7日(火)

いずれも午前10時～正午(どちらかだけの受講も可)とところ いきいき広場

定員 ①②とも各8人

持ち物 浴衣一式(肌着、裾よけ、腰紐3本、伊達締め、浴衣半巾帯、前板)、下駄、タオル3枚

参加費 ①②とも各600円

企画 浅岡三千代氏

申込期間 6月17日(水)～25日(木)  
午前9時～午後8時45分

(土・日曜日を除く)  
申込方法 電話で申し込んでください。

託児 参加申込とあわせて申し込んでください。

※当日、浴衣姿のままお帰りのいただくこともできます。

※定員になりしだい締め切りとなります。

※申込期間内に参加費をいきいき広場受付カウンターへ納めてください。入金後は参加費をお返しできません。

※キャンセルの場合は、必ず連絡してください。

申込・問合せ先  
いきいき広場

☎090-6592-11573

## 善意を

### ありがとうございました

(敬称略)

市へ

三浦重剛

